

音響特性

周波数特性 (-10 dB)	50Hz - 20 kHz
周波数特性 (-3 dB)	55Hz - 17kHz
最大ピーク SPL(@ 1m 換算)	126 dB
クロスオーバーポイント	2.6 kHz
放射角	150° (水平) × 50° (垂直)

高域ユニット**ツイーターアレイ:**

ボイスコイル直径	3 × 1.0 in / 25 mm
ダイヤフラム材質	ポリエステル (PEN)
マグネット材質	フェライト

フルレンジサイドフィル:

ウーファー直径	2 × 4.0in / 102 mm
ボイスコイル直径	1.0 in / 25 mm
ダイヤフラム材質	加工紙
マグネット材質	フェライト

低域ユニット

ウーファー直径	2 × 6.5 in / 165 mm
ボイスコイル直径	1.3 in / 33 mm
ダイヤフラム材質	加工紙
マグネット材質	フェライト

パワーアンプ

システムパワーアンプ	
定格出力	360 W (rms) 720 W (ピーク)
パワーアンプ [低域]	
定格出力	2 × 100 W (rms) 2 × 200 W (ピーク)
THD	10%
冷却	コンバージョン
動作方式	クラス D

パワーアンプ [高域]

定格出力	60 W (rms) 120 W (ピーク)
THD	10%
冷却	コンバージョン
動作方式	クラス D

パワーアンプ [サイドフィル]

定格出力	2 × 50 W (rms) 2x100 W (ピーク)
THD	10%
冷却	コンバージョン
動作方式	クラス D

システムプロセッシング

チャンネル EQ	3-バンド
メイン EQ	4 ボイシングモード
FX	16 プリセット
フィードバックデストロイヤー	オン/オフ

EQ

ロー・シェルビング	± 12 dB@80 Hz
ミッド・ピーキング	± 12 dB@2.5 kHz
ハイ・シェルビング	± 12 dB@5 kHz
ステップ	± 3 dB

インプット/アウトプット

XLR	10 k Ω バランス
1/4" TRS	100 k Ω バランス
1/4" TS	400 k Ω アンバランス
1/8"	10 k Ω
Link In	10k Ω
Link Out	100 Ω
ヘッドフォンアウト	10 Ω

電源

電源コード	100-120 V~, 50-60 Hz, 100W 200-240 V~, 50-60Hz, 100W
動作温度 (許容室内温度範囲)	0 ~ 40 °C



Reach スペックシート

保護機能

入力保護	リミッター (RMS, ピーク) 電源、アンプ温度保護
ディスプレイ LED	フロントパワー インプットシグナル /OL
ステータス表示機能	イン/アウトプットレベル FX オン/オフ、FX レベル FeedbackDestroyer オンオフ
EQ スピーカーボイシングモード	オン/オフ

Bluetooth

Bluetooth	プロトコル 3.0
Bluetooth 機能	オーディオストリーミング UI コントロール

構造

キャビネット	PC-ABS
仕上げ	高耐摩耗黒塗装
ハンドル	上部に1つ、背面に1つ
グリル	パウダーコーティング 18 ゲージスチール

寸法 / 重量

高さ	711mm
幅	218mm
奥行き	241mm
重量	14.2kg

アクセサリ

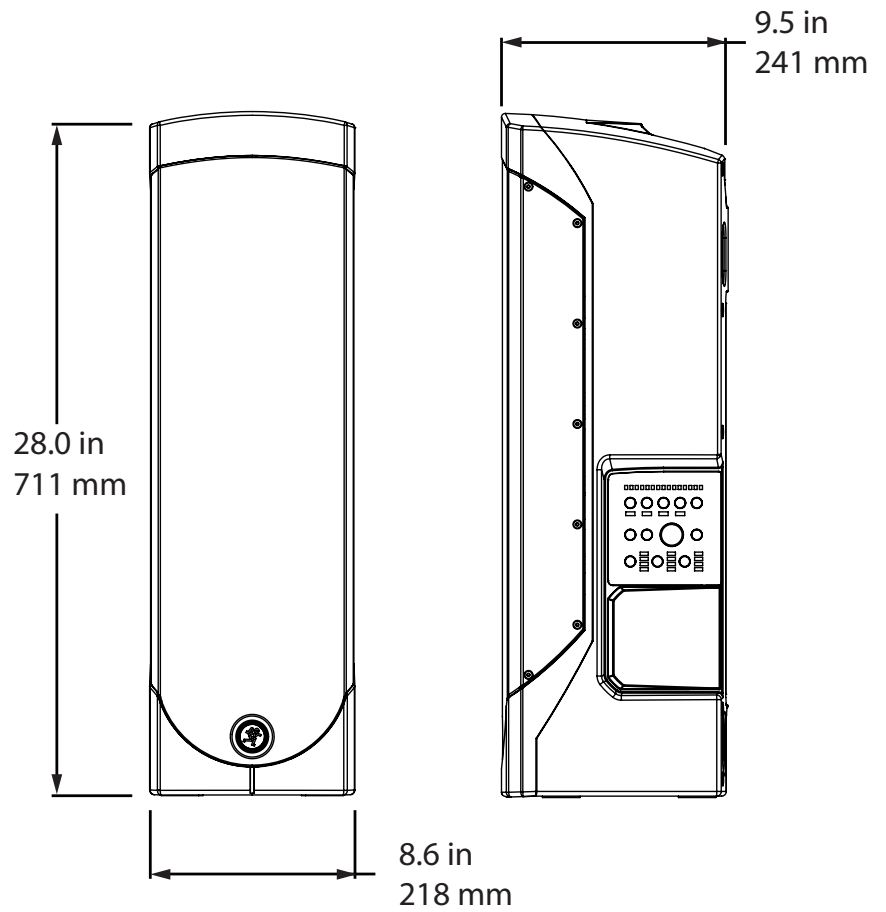
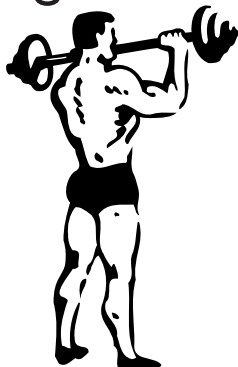
Reach バッグ	P/N 2036809-31
-----------	----------------

LOUD Technologies 社は、常に新しい素材、部品、製造方法を取り入れて製品を改善するよう努めているため、製品の外観及び仕様は予告なく変更することがあります。

「ランニングマン」、「Running man」は LOUD Technologies 社の登録商標です。他の商品名または会社名は各社の商標または登録商標です。

Reach 寸法

WEIGHT
31.4 lb
14.2 kg



Reach 周波数レスポンス

Flat Speaker Mode - このモードはフルレンジですが、ボーカルの音域に当たるミドルレンジの明瞭性にフォーカスしています。

Solo Speaker Mode - このモードは不要なノイズを取り除く低周波ロールオフ機能を備え、中域・高域をブーストしきらびやかさを加えます。プラグアンドプレイタイプのシンガーソングライターに非常にお勧めです。

DJ Speaker Mode - 低域と高域をブーストします。DJプレイには完璧なモードです。

Voice Speaker Mode - 不要なノイズを取り除くための低周波ロールオフ機能を備え、中域・高域をブーストします。スピーチが主要な音源となり、明瞭さと正確さが求められるような大きめの施設には最適です。

